

12 月 04 日：VN 指数は好調に推移 (VN-Index +1.66%)

- VN 指数は上昇して取引を開始した。先週末に開催された米 FRB パウエル議長による講演内での発言を受け、利上げ停止観測の一層の強まりが投資家たちをリスクオンにさせた。
- 前場の ATO セッション終了後の約 1 時間はやや売られたものの、その後は上昇幅を拡大させ、前引けはプラス (+1.13%) を記録した。
- 午後に入ってもマーケットの上昇トレンドは継続。一時は前営業日の終値比 2% 上昇に迫る勢いで買われるなど、一日を総じて好調な推移となった。
- セクター別ではメディアを除くすべてのセクターが上昇した。特に SSI (+5.00%) や VIX (+6.59%) を中心に証券会社株が大きく上昇したことを受け、金融サービスは最も上昇したセクターとなった。
- 487 銘柄が上昇と全体の 8 割近くの銘柄が上昇を記録。残る 59 銘柄が下落、56 銘柄は変わらずとなった。
- 前場から売買取引が活発だったことから、流動性は大幅に増加。売買代金は 24.2 兆ドン (+98.3%) となった。

VN30 指数はほぼ全面高 (VN-30 +1.54%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、上昇が 29 銘柄、下落が 1 銘柄となった。
- 最も上昇した銘柄は SSI (+5.00%) だった。
- 一方、SAB (-0.46%) は唯一の下落銘柄となった。

セクター・個別株の動き

- GEX (+6.88%) は、同社グループメンバーである電線・ケーブルメーカーの CADIVI が、今般フィリピンで開催された展示会へ参加したことが報じられた。同社製品はベトナム国内市場はもと、東南アジア地域でも競争力があることが確認され、投資家たちの期待を集めた。

- BCG (+6.99%) はストップ高を記録。同じグループ企業である BCR 株の 4 億 6,000 万株が 12 月 8 日に UPCoM 市場へ上場することが報じられ上昇した。
- 外国人投資家は 5814 億ドルの売り越しとなった。銘柄別では NKG が最も買われた一方で、VHM や VND が大きく売られていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。